

### (3) シニア競技

- ① ゲームは各8分間の2クォーターからなる。フリースロー、タイムアウト、交代は時間を止めるが、それ以外は止めずに行う。
- ② 第1クォーター（前半）の間、第4クォーター（後半）の扱いとする。
- ③ ハーフのインターバルは5分間とする。
- ④ タイムアウトは前半1回、後半1回とする。

1 Q	ハーフタイム	4 Q
8分	5分	8分

※原則としてタイムスケジュールの時刻どおりに開始する。

※前の試合が遅れた場合は、ゲーム開始前に10分間のインターバルをおく。

### 3. 使用球

大会使用球は、株式会社モルテン様よりご提供いただくモルテン製男子・B7G5000、女子・B6G5000とする。

シニア競技は株式会社モルテン製男子・B7G5000とする。

※ただし、シニア競技の参加比率で女性が多い場合は株式会社モルテン製女子・B 6G5000とする場合もある。

### 4. ユニフォームについて

- (1) ユニフォームは、2020年11月1日時点の公益財団法人日本バスケットボール協会のユニフォームによる。
- (2) ユニフォーム番号は、0、00及び1から99までとする。
- (3) 各チームは、ユニフォームを2セット必ず用意する。リバーシブルは可とする。
- (4) 原則として、組み合わせ番号が若いチームを淡色（白色）とするが、対戦する両チームの話し合いの上、変更してもよい。
- (5) ソックスの色は、シャツおよびパンツと異なる色であってもよいが、チームメンバーのソックスの種となる色が同じ色でなければならない。
- (6) コンプレッションウェアの着用はできるが、同じチームの全てのプレーヤーの腕や脚のコンプレッションウェアは同じ単色でなければならない。
- (7) テーピングの色については、指定しない。ただし、シャツと同じ色、黒、白、ベージュ等が望ましい。
- (8) ただし、第4条4-3-1「シャツの下にTシャツを着ることは、いかなるスタイルであっても認められない。」と記載されているが、本大会においてはコンプレッションウェアであれば着用を認める。ただし、同じチームの全てのプレーヤーの腕や脚のコンプレッションウェアは同じ単色でなければならない。

### 5. ベンチ

組み合わせ番号の若いチームがテーブル・オフィシャルズに向かって右側とする。